



2013年5月23日

Press Release

楽天リサーチ株式会社

6割が景気回復の実感なしと回答

ボーナス見込み使用額は、約7割近くが昨年比変動なし

－ 夏のボーナスに関する調査 －

URL: <http://research.rakuten.co.jp/report/20130523/>

楽天リサーチ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 学）は、夏のボーナスに関するインターネット調査を実施しました。今回の調査は、2013年5月9日から10日の2日間、楽天リサーチに登録しているモニター（約230万人）の中から、全国の20歳から69歳の会社員・公務員男女計1,000人を対象に行いました。

■□ 調査結果概要 □■

■6割の人が景気回復の実感がないと回答

景気の上向き実感をたずねたところ、約6割（59.1%）が「変わらない」と回答。「やや回復傾向にあると感じる」という回答も2割程度（21.4%）あった。「回復傾向にある」という回答の合計は24.0%で、「後退傾向にある」の合計の16.9%を7ポイントほど上回る結果となった。

年代別で見たところ、30代の66.5%の人が「変わらない」と回答し、30代が最も景気回復を感じていない結果となった。

■今夏のボーナスは7割の人が支給予定あり。支給額は「昨年と変わらない」がトップ

昨年の夏にボーナスを支給された人は、全体の76.8%で、今年の夏にボーナスの支給予定がある人は、69.9%だった。

今夏のボーナス支給予定がある人に、昨年と比べた支給見込額を聞いたところ、「昨年と変わらない」が37.3%でトップとなった。

■20万円から50万円がボリュームゾーン。昨年同様、満足度は4割に満たず

今夏のボーナス支給予定がある人に支給見込額をたずねた。トップ3となった回答は、「20万円以上～30万円未満」（12.3%）、「30万円以上～40万円未満」（12.2%）、「40万円以上～50万円未満」（11.0%）。以下、「50万円以上～60万円未満」（9.2%）、「10万円以上～20万円未満」（7.4%）が続いた。20万円から50万円の範囲がボリュームゾーンとなっていることがわかる。

■ ボーナスを使う額は、昨年と同様の見込みが、66.2%

支給額のうちどのくらいの金額を使う予定かを昨年比で答えてもらったところ、「変わらない」が66.2%でトップとなった。

20代以外の世代では、「減る」が「増える」を上回る結果となり、回答者全体でも「減る」の回答が「増える」の回答よりも約3ポイント（2.8%）多かった。

■ 今夏のボーナス需要で、20代、30代の旅行・レジャーが伸長する見込み

60代は昨年比較でボーナスを「生活費の補填」に充てる割合が約10ポイント（10.1%）の伸び

年代別で見たところ、20代、30代の旅行・レジャーに使う予定という回答が昨年比10%近くの伸びを示した（20代：19.1%から29.1%、30代：15.0%から25.9%に伸長）。60代で最も顕著な変化があったのが、「生活費の補填」で、昨年比で10%（14.0%から24.1%）増加した。

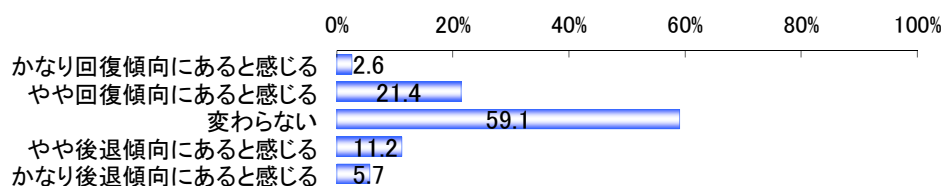
■ □ 調査結果 □ ■

■ 6割の人が景気回復の実感がないと回答

景気の上向き実感をたずねたところ、約6割（59.1%）が「変わらない」と回答。「やや回復傾向にあると感じる」という回答も2割程度（21.4%）あった。「回復傾向にある」という回答の合計は24.0%で、「後退傾向にある」の合計の16.9%を7ポイントほど上回る結果となった。

年代別で見たところ、30代の66.5%の人が「変わらない」と回答し、また「かなり」「やや」を合わせた「回復傾向にある」と答えた割合が最も低く（19.0%）、30代が最も景気回復を感じていない結果となった。

◇ 景気に対する実感（n=1000） 単位：%



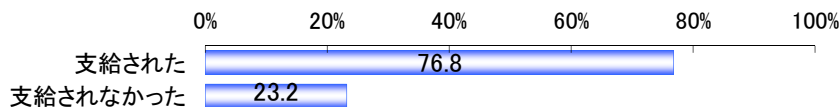
		n	と 感 じ る 可 な り 回 復 傾 向 に あ る	感 じ る や や 回 復 傾 向 に あ る と	変 わ ら な い	感 じ る や や 後 退 傾 向 に あ る と	と 感 じ る 可 な り 後 退 傾 向 に あ る
全体		1000	2.6	21.4	59.1	11.2	5.7
割付	20代	200	4.0	22.0	59.5	11.0	3.5
	30代	200	3.0	16.0	66.5	10.0	4.5
	40代	200	1.5	21.5	59.0	13.0	5.0
	50代	200	2.5	21.0	55.0	13.0	8.5
	60代	200	2.0	26.5	55.5	9.0	7.0

■今夏のボーナスは7割の人が支給予定あり。支給額は「昨年と変わらない」がトップ

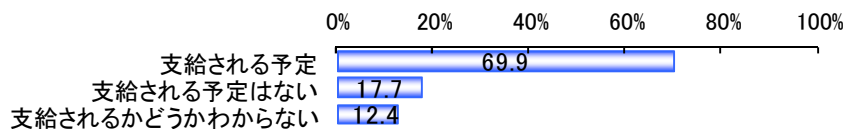
昨年の夏にボーナスを支給された人は、全体の76.8%。今年の夏にボーナスの支給予定がある人は、69.9%だった。

今夏のボーナス支給予定がある人に、昨年と比べた支給見込額を聞いたところ、「昨年と変わらない」が37.3%でトップとなった。「減りそう」の合計は21.0%で、「増えそう」の21.9%とほぼ同率となった。「減りそう」という回答の中では、「3万円以上5万円未満」「5万円以上10万円未満」が、「増えそう」という回答の中では、「1万円以上3万円未満」「1万円未満」が比較的多かった。

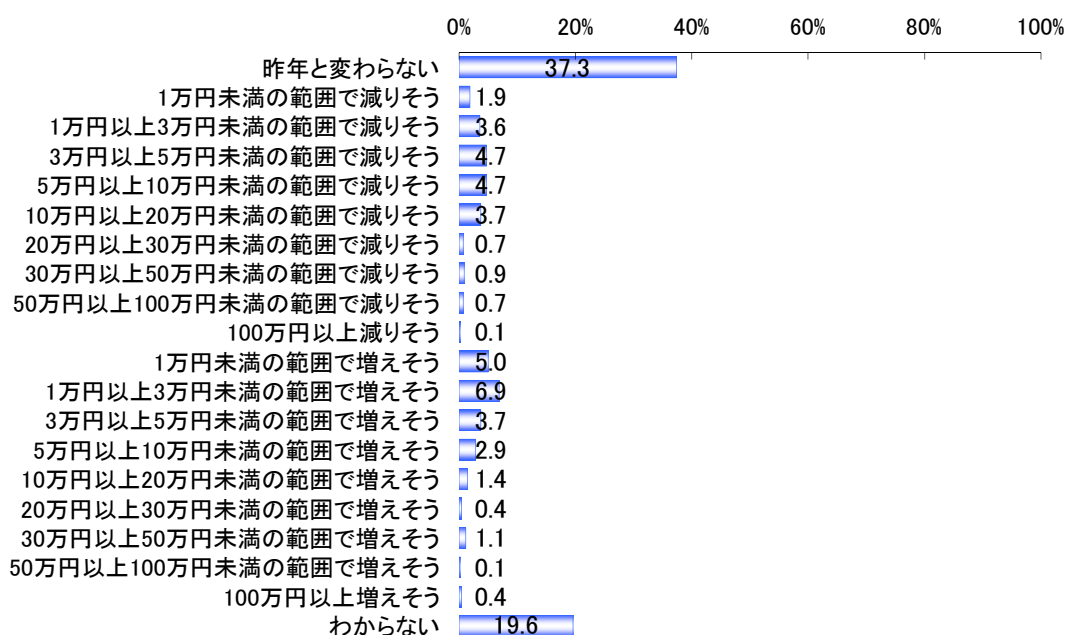
◇昨夏のボーナス支給 (n=1,000) 単位：%



◇今夏のボーナスの支給予定 (n=1,000) 単位：%



◇昨年と比べた今夏のボーナス支給見込額 (n = 699) 単位：%



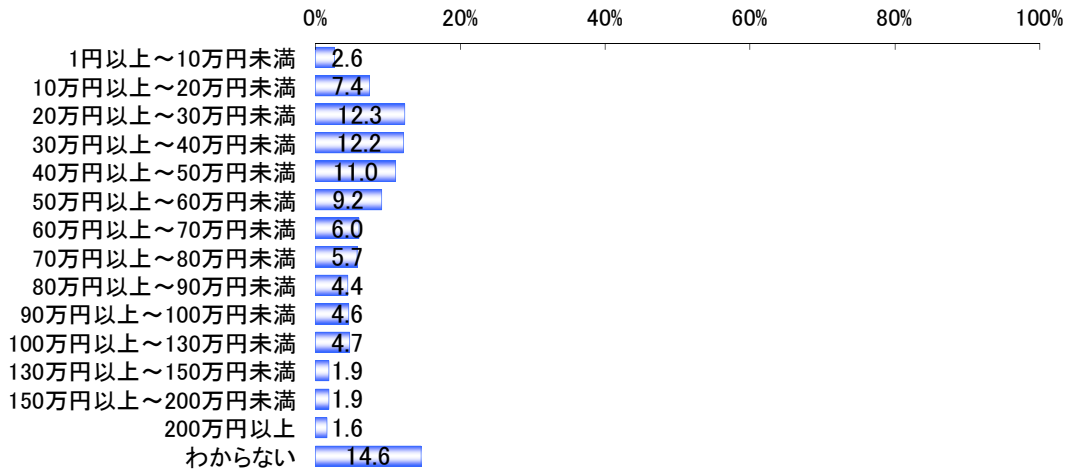
■20万円から50万円がボリュームゾーン。昨年同様、満足度は4割に満たず

今夏のボーナス支給予定がある人に支給見込額をたずねた。トップ3となった回答は、「20万円以上～30万円未満」(12.3%)、「30万円以上～40万円未満」(12.2%)、「40万円以上～50万円未満」(11.0%)。以下、「50万円以上～60万円未満」(9.2%)、「10万円以上～20万円未満」(7.4%)が続いた。20万円から50万円の範囲がボリュームゾーンとなっていることがわかる。

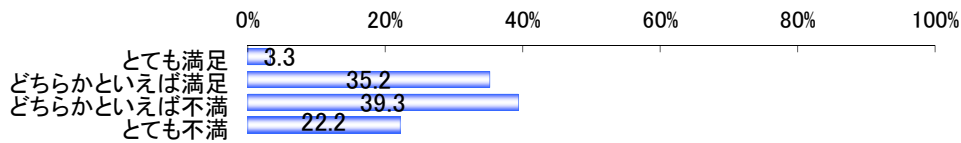
さらに、支給見込額に対する満足度を聞いたところ、「どちらかといえば不満」が39.3%、「どちらかといえば満足」が35.2%などとなった。「とても満足」はわずか3.3%にとどまっている。

「とても満足」と「どちらかといえば満足」の合計は38.5%で、「どちらかといえば不満」と「とても不満」の合計の61.5%を大きく下回った。昨年と比較したところ、満足度は全体的にほぼ変化がないことがわかった。

◇今夏のボーナス支給見込額 (n=699) 単位：%



◇支給見込額の満足度 (n=699) 単位：%



◇支給見込額の満足度の昨年比較

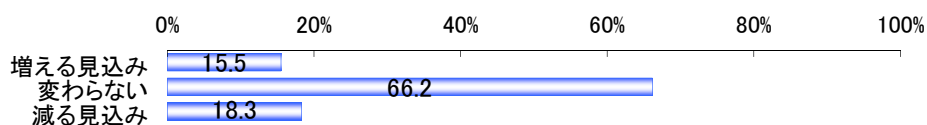
	とても満足	い ど え ち ら ば ら ば ら 満 か 足 と	い ど え ち ら ば ら ば ら 不 か 満 と	不 満
2012年	4.0	33.6	38.3	24.0
2013年	3.3	35.2	39.3	22.2

■ボーナスを使う額は、昨年と同様の見込みが66.2%

支給額のうちどのくらいの金額を使う予定かを昨年比で答えてもらったところ、「変わらない」が66.2%でトップとなった。

20代以外の世代は、「減る見込み」が「増える見込み」を上回る結果となり、全体で「減る見込み」の回答が約3ポイント（2.8%）多かった。

◇昨夏と比較した今夏のボーナスの使用見込額（n=683） 単位：％



		n	増える見込み	変わらない	減る見込み
全体		683	15.5	66.2	18.3
割付	20代	142	22.5	57.7	19.7
	30代	131	15.3	68.7	16.0
	40代	150	12.0	72.0	16.0
	50代	155	15.5	62.6	21.9
	60代	105	11.4	71.4	17.1

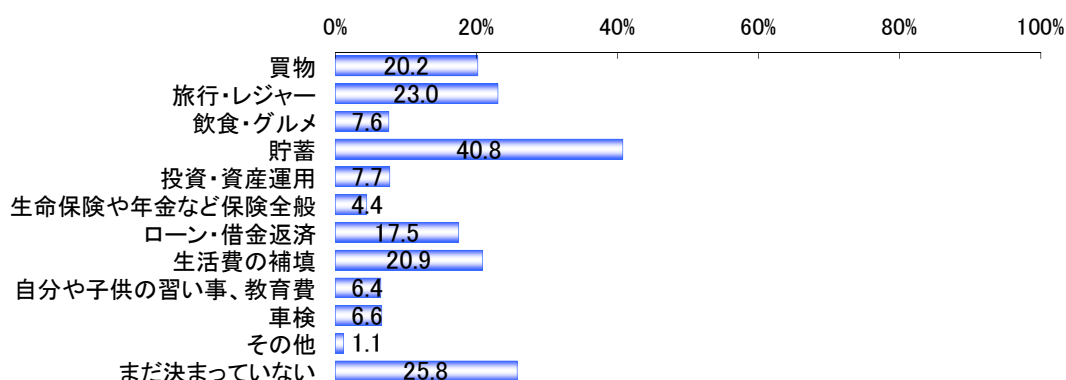
■今夏のボーナス需要で、20代、30代の旅行・レジャーが伸長する見込み

60代は昨年比較でボーナスを「生活費の補填」に充てる割合が約10ポイント（10.1%）の伸び

今夏のボーナス支給予定がある人にボーナスの使い途を複数選択で聞いた。上位となった回答は、「貯蓄」（40.8%）、「旅行・レジャー」（23.0%）、「生活費の補填」（20.9%）、「買物」（20.2%）、「ローン・借金返済」（17.5%）など。「貯蓄」という回答が4割を超えているなど、生活に密接に結びついた用途が多いのは、この数年一貫して見られる傾向である。

年代別で見たところ、20代、30代の旅行・レジャーに使う予定という回答が昨年比10%近くの伸びを示した（20代：19.1%から29.1%、30代：15.0%から25.9%に伸長）。60代で最も顕著な変化があったのが、「生活費の補填」で、昨年比で10%（14.0%から24.1%）増加した。

◇今夏のボーナスの用途 (n=699) 複数選択 単位：%



◇夏のボーナスの用途に関する昨年との比較

全体	買物	旅行・レジャー	飲食・グルメ	貯蓄	投資・資産運用	生命保険や年金など保険全般	ローン・借金返済	生活費の補填	自分や子供の習い事、教育費	車検	その他	まだ決まっていない
2012年	20.6	19.8	7.2	38.2	6.6	3.7	23.9	20.8	9.0	5.0	1.0	22.9
2013年	20.2	23.0	7.6	40.8	7.7	4.4	17.5	20.9	6.4	6.6	1.1	25.8

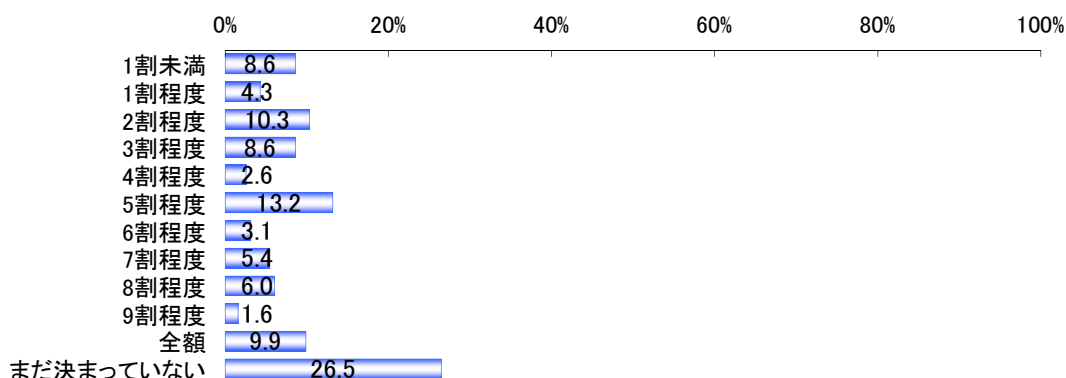
20代	旅行・レジャー	30代	旅行・レジャー	60代	生活費の補填
2012年	19.1	2012年	15.0	2012年	14.0
2013年	29.1	2013年	25.9	2013年	24.1

■10人に1人以上が全額貯金。購入するものは、生活に結びついたものが多数。買物トップは「洋服・ファッション関連」

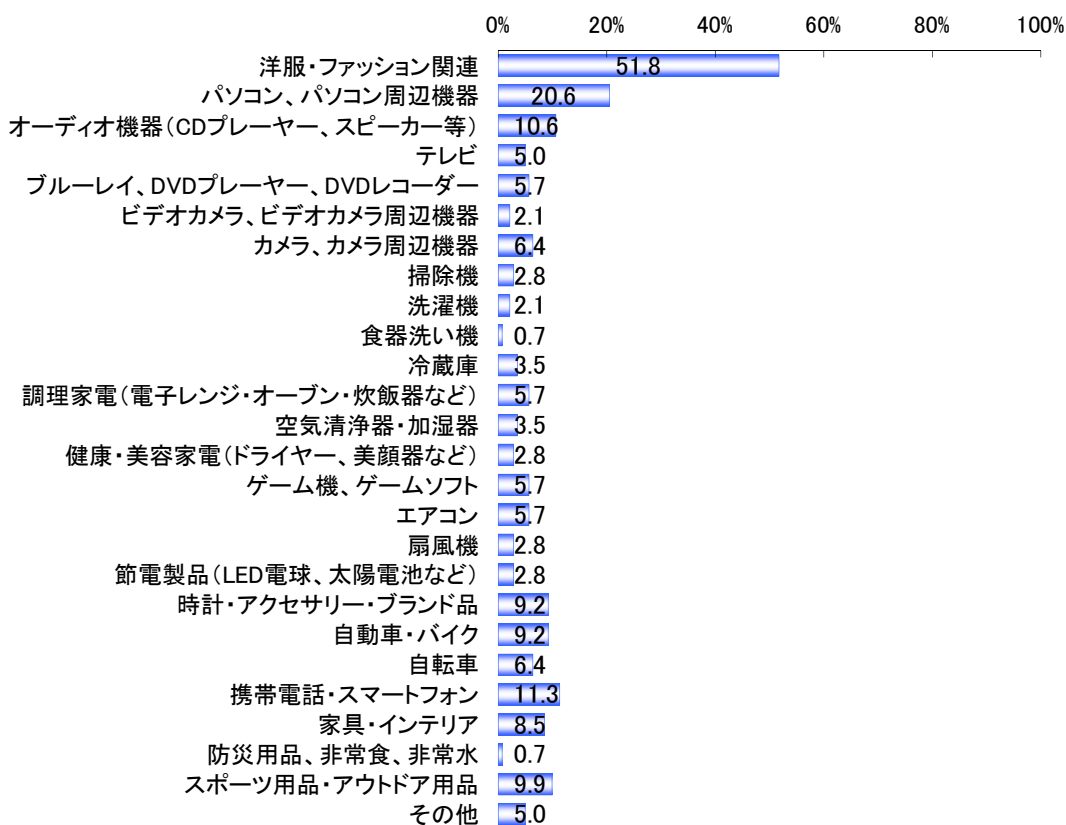
今夏のボーナス支給予定がある人は、支給額の何割を貯蓄に回すのだろうか。最も多かったのは「5割程度」(13.2%)で、「2割程度」(10.3%)、「全額」(9.9%)がそれに続いた。

さらに「買物」と答えた人に、購入を予定しているものを複数選択で選んでもらったところ、「洋服・ファッション関連」が51.8%でトップとなり、以下、「パソコン・パソコン周辺機器」(20.6%)、「携帯電話・スマートフォン」(11.3%)、「オーディオ機器 (CDプレーヤー、スピーカー等)」(10.6%)、「スポーツ用品・アウトドア用品」(9.9%)などが続いた。

◇今夏のボーナスのうち貯蓄にあてる割合 (n = 699) 単位：%



◇今夏のボーナスで購入を予定しているもの (n = 141) 複数選択 単位：%



【調査概要】

調査エリア : 全国
調査対象者 : 20歳から69歳 男女 会社員・公務員
回収サンプル数 : 1,000サンプル
調査期間 : 2013年5月9日から5月10日
調査実施機関 : 楽天リサーチ株式会社

以上

【お問い合わせ先】

楽天株式会社 広報部 (担当: 宗形)
TEL : 050-5817-1104 Email : pr@mail.rakuten.com